

Buddhist ruins exploration record at silk road シルクロード仏教遺跡探訪記

20日目【2000年5月3日 午前】

全37日間

今日の旅も辛かった〈敦煌～柳園～ハミ〉前半

先日から鉄道チケット手配に奔走したが、旅行会社は相手にもしてくれなかった。敦煌莫高窟の鉄道の最寄り駅は柳園にあり、敦煌から柳園駅まで、約120キロ離れているので、誰も鉄道のチケットは買わないらしい。

ホテルのスタッフや旅行会社の人々は、「ハミへはバスで行け！」と言っていた。バスでの移動だけは、もう絶対に嫌だったので、意を決して柳園までタクシーで行くことにした。柳園駅へ行き、直接チケットを取得することにした。

砂漠の一本道をタクシーで、約120キロの旅をするなんて贅沢だ！なんて思わないように。料金は百円（約1,100円）で契約。

舗装されてはいても、かなりの悪路を、タクシー運転手は飛ばしまくって行った。対向車が来ようとお構いなし。このタイミングで追い越すか？と怖くなるくらい、バスやトラックをどんどん追い越して行った。あまりのスピードで、車が壊れやしないかと、冷や冷やした。運転手は、段々あくびをする回数が増えてくるわ、もう生きた心地がしなかった。

こんなところで事故に遭えば、間違いなく死んでいただろう。運よく心臓が動いていても、救急車来るまで半日はかかるとしたら、冷静でいられなかった。敦煌から柳園まで、約1時間半で到着。生き延びたと安堵するも、実はここからがもっと大変であった。



柳園への舗装されていない旧道（昔のシルクロード）



柳園への道

住職レター

大きな行事だった、東広島組仏教婦人会連盟大会を無事に終え、それで全てが終了という訳ではありません。後日（六月十九日）、大会の反省会を開催しました。例年、この反省会において、かなり手厳しい発言があったりします。東広島組の仏教婦人会連盟としての、今後を思つてのことなのでしょう。数年前には、『そこまで厳しい指摘をされなくても』と、感じることもありましたが、大会の開催を引き受けた寺院は、精一杯の力を尽くして、それぞれの出来る範囲で、大会運営をされたことでしょう。大会が終わって、ここが失敗だったなら、ここをもっと上手く出来たなら、開催寺院の住職・仏教役員は、一番分かっていきます。今後の仏教婦人会連盟の発展を思つての発言とはいえ、もうちょっと開催寺院の苦勞を慮ってあげたら良いのに、思わなくもなく。今回も、いろいろ、手厳しいご指摘があるかな？と、覚悟してしました。すると、拍子抜けするくらい、そんな厳しい指摘は全くなし。むしろ、大会運営を褒めて頂けるような発言を多く頂きました。そうすると、『ちよつと、厳しい指摘もしてよ』と、逆に心の中で

思わなくもなく。

何はともあれ、これで、全てが終了しました。

ご関係の皆さん、お疲れさまでした。



反省会の様子

Buddhist ruins exploration record at silk road

シルクロード仏教遺跡探訪記

20日目【2000年5月3日 午前】

全37日間

今日の旅も辛かった〈敦煌～柳園～ハミ〉後半

柳園駅のチケット売り場が凄い人、群衆が殺到して、みんな殺気だっている感じだった。日本みたいに整然と並んで順序よくという感じではなく、我先にとすさまじい勢いで殺到していた。私なんて筆談でチケット取得なので、明らかに不利な状況である。「負けるてなるものか!」と、必死になって押し合いの中に入って行き、行き先を書いた紙と料金30元を握りしめ、一生懸命カウンターの方へ、押し進んでいった。

すると隣にいた男性がニコッと笑って、「その握っているものをオレに渡せ!」と、目配せしてくれた。そしてその男性が、群衆の中を強引に分け進み、私の分までチケットを買って来てくれた。鉄道チケットを取得するだけで、精根尽き果てるなんて思っても無かった。



トイレ休憩時
(道路にトイレは無い)



柳園駅のプラットフォーム

チケットを手にした瞬間、涙が溢れてきた。嬉しさなのか、疲れ果てたのか、人の優しさに触れたのか、自分の無力さを実感したのか、理由の分からない涙であった。

その男性に「謝謝! (シェシェ!・ありがとうの意)」と言って、握手をして別れた。

しかしこれでやっと硬座(自由席)のチケットが手に入ったにすぎない。今回も、車掌に軟座(指定席)のチケットに交換してくれるよう、直接交渉に臨む。

「孟蘭盆会法要」(善教寺本堂)

八月 十一日(火曜日)

午前十時～ 朝席

午後一時半～ 昼席

講師 藤井大樹師(広島市安佐北区教雲寺)

「宗祖聖人月忌」

門信徒祥月命日法要」(善教寺本堂)

八月 十六日(日曜日)

午後一時半～

*毎月十六日に本堂において勤めております。

「孟蘭盆会法要」(柏原説教堂)

八月 二十日(木曜日)

午後一時半～ 昼席

午後十六時～ 夕席

講師 広幡康祐師

(呉市安浦町 信楽寺)



今後の法要スケジュール